

下諏訪みらい塾

・・・みらい塾って？・・・

「住民主体で地域や生活の課題を自由に話し合う場を作りたい」
という思いから生まれました。

町長公約と重なることから、総務課企画係と連携し、
令和3年度に第1期がスタート。

「将来、町のリーダーになる人材が育ってほしい」
という思いや、かつて、町の中に多くあった公民館由来の
自主グループが少なくなるなか、
「町の未来を自分事として考える広い視野を地域に広げたい」
との思いを持って、
住民・アドバイザーの上田 幸夫先生・町職員が一緒になり、
みらい塾という場で「まち」について考え合う活動を行っています。

・・・みらいへの種蒔き・・・

今後も「下諏訪みらい塾」では、まちの未来を住民主体で
学び考え、活動していきます。

活動に興味のある方、
まちの未来を考えていきたいと思う方、
さらに下諏訪がわくわくの町になる種蒔きを
みらい塾の仲間と一緒にしませんか？

只今、第5期(令和7年度)の塾生募集中！

お問合せ先/下諏訪町公民館 0266-28-0002



これまでにこんなことをしてきました！

～第1期（令和3年度）～

「みんなで考えるまちづくり」をテーマに全6回の講座を開催。
コロナ禍ということもあり、日程の延期やリモート開催に切り替える等、
工夫しながら開講しました。

～第2期（令和4年度）～

第1期の講座であがった課題を引き継ぎ、
「子ども・若者の意識調査」「まち探検」の2グループに分かれて
研究、報告書をまとめました。
また、第1期講座で講師を務めていただいた小倉さんとのご縁から、
『ものがたりをめぐる物語』上映会の運営スタッフとして関わり、
由井 英監督や小倉さんとのシネマセッションも行いました。

～第3期（令和5年度）～

「子ども若者の意識調査」の継続、
「デジタルアーカイブの活用によるわくわくするまち歩き」、
「町のなかに本屋さんがほしい」、「移住・空き家を考えたい」
の4つのテーマについて、
塾生がお互いにグループを行き来しながら活動を続けました。
また、第2期と比べ、グループ活動を中心に進め、実際にグループで町内
外のイベントに参加したり、聞き取りをしたりと
活動の幅を広げていきました。

～第4期（令和6年度）～

「〇〇でまちづくり」をテーマに塾生・上田先生それぞれが
自主講座を企画し実施。
例えば、「多文化共生でまちづくり」、「中山道でまちづくり」、
「下諏訪町デジタルアルバムでまちづくり」、
「本屋さんでまちづくり」、「食の力でまちづくり」
「福祉でまちづくり」等の講座を開きました。